

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

旅好きの皆様・ビジネスパートナーの皆様に永きにわたり愛され、ご支援をいただいた「ワールド航空サービスの旅」。

その旅づくりの哲学は、訪問地の文化や歴史を学び、そして気候と風土と優しく触れ合うこと。

ツーリズムの健全な発展を求め、訪問先の国や地域の人々とワールド航空サービスを愛してくださる皆様が、ともに喜びを分かち合える、

持続可能な、環境保全に配慮した、より魅力ある旅づくりに励みます。

お客様にお渡しする旅行グッズなども環境に配慮しています。

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。



様々なサステイナブルな旅づくりへの取り組みを行っています
詳しい内容はホームページでご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの
(1)パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)*及び税・サービス料金
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
- ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもので

(2)前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの
上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1)超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超えるものについて)
- (2)個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3)渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4)お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (5)日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6)港湾利用料、政府関連諸税等
- (7)燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について
(1)部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりジャワーのみとなる場合があります。
(2)可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について
当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて
■観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
■お食事：■＝朝食 ㊦＝昼食 ㊦＝夕食 ㊦＝機内食 □＝食事なし ㊦＝軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
■乗り物：✈＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけるよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて
旅行契約が成立した後(以下)の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によりします。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取 消 料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金がお支払い対象旅行代金の10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金がお支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1)旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2)「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3)<表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2024年9月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

□ **東京支店** TEL: 03-3501-4111
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ **大阪支店** TEL: 06-6343-0111
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣

□ **名古屋支店** TEL: 052-252-2110
名古屋市中区栄3-14-7 RICC栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

WEBもどうぞ **ワールド航空** 検索 <https://www.wastours.jp>

営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)
ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

□ **九州支店** TEL: 092-473-0111
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ **札幌支店** TEL: 011-232-9111
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ **藤沢支店** TEL: 0466-27-0111
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之



WORLD

東京・関空発

2025・4月25日～5月4日出発

絶好のお休みに世界各地へ、
この時期ならではの特別感のある旅をそろえました。

グローバルデンウィークの旅

全30コース

ヨーロッパ・中南米・オセアニア・アフリカ・アジア・クルーズ



ベネチア周辺の珠玉とラグーナの島々

13世紀以降、海洋貿易を支配し繁栄したベネチア共和国。ベネチア風情を感じるムラーノ島にあえて連泊し、本島やブラーノ島など、ラグーンに浮かぶ島々を巡り、芸術、歴史、自然の魅力を楽しめます。



東京支店 鈴木 洋

連泊で楽しむシチリア島探訪の旅

歴史、自然、町並み、そして食と変化に富んだ魅力を持つシチリア島。厳選した3都市で連泊滞在とし、旅情豊かな陽春のシチリア島を満喫してください。小さな町々も丁寧めぐります。



西日本営業統括支店長 柴尾祐樹

ハルツの森ゴスラー 4連泊と「ハンザの女王」リューベック3連泊の旅

白黒の木骨組みの家並みが美しいハルツの森に佇む町ゴスラーと、中世ドイツの商業を支えたハンザ同盟の盟主リューベックに連泊し、旬のホワイトアスパラガスを食す、この時期限定のツアーです。



東京支店 酒井康行

コソボ・アルバニア・北マケドニアの旅

ヨーロッパの新星国コソボ、「東欧の孤児」の異名を持つアルバニアなど個性的な3か国を巡ります。1日の移動時間はできるだけ短くし、各国の見所をしっかりご覧いただける日程にしました。



東京支店 桂 智洋

ヨーロッパとアフリカ、二つの大陸を巡るオーシャン・マリーナの船旅

バスタブ付きの人気美食客船にて、クルーズならではの港町を巡ります。上質な船内ライフと陸路ではなかなか訪れることのない珍しい寄港地観光をぜひお楽しみください。



東京支店 太田勇樹

蘇った阮朝宮殿とホイアン街歩き

ベトナム最後の王朝、阮朝の王宮、キエンチュン宮殿が2024年2月、70年の時を経て一般公開されました。壮麗な宮殿を見ながらのティータイムも楽しむ特別プログラムもお楽しみください。



東京支店 福森 崇

ボルネオ島・大自然の旅

標高4,095メートル、マレーシア最高峰のキナバル山に抱かれたサバ州。世界最小のランの花があったかと思えば、世界最大の花ラフレシアも咲く豊かな植生も見どころ。世界遺産の豊かな大自然を堪能いただけます。



東京支店 吉田義和

パンジャブの黄金寺院とヒマラヤ高原 避暑地の旅

標高2,000メートルで夏でも涼やかなシムラーは、イギリス統治時代から避暑地として整備されてきました。世界遺産にも登録されている高原鉄道「カルカ・シムラー鉄道」乗車や、名門オペロイ・セシルの連泊滞在で優雅に訪れます。



東京支店 相澤満弘

ツアーラインナップ

2025年ゴールデンウィークの旅30コースを発表しました。2025年は4月26日(土)、27日(日)と29日(火・祝)に平日1日が挟まれ、5月3日(土・祝)～6日(火・振)の4連休に平日3日が挟まれる飛び石連休。ワールドならではのこだわりの行程でご案内する、人気のツアーを取り揃えました。世界的な航空機・ホテル需要の高まりはますます加熱しておりますので、お早めにご検討いただければ幸いです。

掲載 ページ	出発日／帰国日																	日数	ツアー名
	2025年4月							2025年5月											
	25 _金	26 _土	27 _日	28 _月	29 _祝	30 _水	1 _木	2 _金	3 _祝	4 _祝	5 _祝	6 _振	7 _水	8 _木	9 _金	10 _土	11 _日		ヨーロッパ
3																		9	古都ヴェローナとベネチア・ラグーナの島々
4																		9	パルマとフィレンツェ 2都市滞在の旅
5																		9	【関空発】連泊で楽しむ シチリア島探訪の旅
6																		9	マドリッドとバルセロナ スペイン二大都市滞在の旅
7																		8	オランダ・ベルギー古都の旅
8																		10	ハルツの森ゴスラー 4連泊と「ハンザの女王」リューベック3連泊の旅
9																		9	美しきスロベニア・クロアチア・モンテネグロの旅
10																		9	コソボ・アルバニア・北マケドニアの旅
11	25 _金	26 _土	27 _日	28 _月	29 _祝	30 _水	1 _木	2 _金	3 _祝	4 _祝	5 _祝	6 _振	7 _水	8 _木	9 _金	10 _土	11 _日	12	雄峰フィッツロイとパタゴニア大自然の旅
12	25 _金	26 _土	27 _日	28 _月	29 _祝	30 _水	1 _木	2 _金	3 _祝	4 _祝	5 _祝	6 _振	7 _水	8 _木	9 _金	10 _土	11 _日	8	ポリネシアの楽園 タヒチ島とモーレア島の休日
13	25 _金	26 _土	27 _日	28 _月	29 _祝	30 _水	1 _木	2 _金	3 _祝	4 _祝	5 _祝	6 _振	7 _水	8 _木	9 _金	10 _土	11 _日	9	不思議の国 マダガスカルの旅
14	25 _金	26 _土	27 _日	28 _月	29 _祝	30 _水	1 _木	2 _金	3 _祝	4 _祝	5 _祝	6 _振	7 _水	8 _木	9 _金	10 _土	11 _日	6	インドシナ最高峰の絶景と高原サパの優雅な休日
15																		6	高原の避暑地グラットとハロン湾の旅
16																		6	祈りの国ラオス ふたつの絶景とコロニアルホテルの旅
17																		6	ボルネオ島・大自然の旅
18																		7	魅惑のマレーシアとっておきの休日
19																		6	ジャワ島横断とコロニアルホテルの旅
20																		7	未知なる国 東ティモール探訪の旅
21																		8	タジキスタン周遊とテルメズの旅
22																		7	【関空・福岡・中部・新千歳発】アルティンエメル国立公園とチャリン・キャニオンの旅
23																		8	【関空・福岡・中部発】春の天山山脈 花盛りの中央アジアを訪ねる旅
24																		9	【関空発】隊商の道 サマルカンド・ブハラ・ヒワの旅
25																		10	ヒマラヤの禁断の王国・ムスタンへの旅
27																		8	パンジャブの黄金寺院とヒマラヤの高原避暑地の旅
28																		6	ムガールの絢爛 ムガル帝国の美の遺産を訪ねて
29																		8	南インド・圧巻のヒンドゥー建築とコモリン岬の旅
30																		8	インダス上流の小チベット 下ラダック・上ラダックの旅
31																		8	スリランカ名作ホテルと世界遺産の旅
32																		8	躍動のベンガル・新バングラデシュの旅
	25 _金	26 _土	27 _日	28 _月	29 _祝	30 _水	1 _木	2 _金	3 _祝	4 _祝	5 _祝	6 _振	7 _水	8 _木	9 _金	10 _土	11 _日		クルーズ
33																		10	西地中海の港町 オーシャン・マリーナの船旅

注目を浴びるジャワ島ジョグジャカルタに2連泊

ジャワ島横断とコロニアルホテルの旅 6日間



ポロブドゥール遺跡 仏教の宇宙観を表しているといわれます（イメージ）

ここにご注目。旅のポイント

- ① 旅の締めくくりは、名門コロニアルホテル「マジャパヒト・スラバヤ」に宿泊します。
- ② インドネシアを代表する世界遺産ポロブドゥール遺跡にご案内します。
- ③ ジャワ建築の傑作プランバナン遺跡やイスラム王国の古都ソロも訪ねます。

ツアープランナーより

大小1万を超える島を擁するインドネシア。観光地としてはバリ島が知られていますが、その中心は首都ジャカルタがあるジャワ島です。1億5000万人を超える世界一人口が多い島といわれ、好調な経済の下、活気に溢れています。このたびは中央部に位置するジョグジャカルタに2連泊し、世界遺産である仏教遺産・ポロブドゥール遺跡やヒンドゥー教遺跡のプランバナンなど、インドネシア屈指の見どころへご案内します。また旅の締めくくりにはオランダ時代から貿易で栄えたジャワ島第2の都市スラバヤを訪ね、ジャワを代表する名門コロニアルホテル「マジャパヒト・スラバヤ」をご用意しました。格式高い伝統のあるホテルで優雅な滞在をお楽しみください。

ツアーの見どころ

インドネシアを代表する世界遺産ポロブドゥール遺跡へ

ポロブドゥール遺跡は、カンボジアのアンコール遺跡とミャンマーのバガン遺跡とともに「アジア三大仏教遺跡」にも挙げられ、石造りの仏教寺院としては世界最大規模を誇ります。1000以上の石彫があり、釈迦の生涯などが描かれている回廊のレリーフなど、時間をかけてご案内します。



ストゥーパが並ぶ巨大な仏教遺跡ポロブドゥール

ジャワ建築の傑作プランバナン遺跡も訪ねます

ジョグジャカルタ郊外の世界遺産プランバナン遺跡は、ジャワで花開いたヒンドゥー教芸術の中心で、ジャワ建築の最高傑作と称えられています。仏教寺院のポロブドゥールに対して、こちらはヒンドゥー教寺院。様々な相違点を見ていただけることでしょう。



プランバナン遺跡



利用予定航空会社：ガルーダ・インドネシア航空		ツアーコード：SE009T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【羽田空港集合・6日間】 5月1日(木)		エコノミークラス利用 ¥398,000	ビジネスクラス利用 ¥648,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥30,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥45,000：9月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 福岡・札幌～東京	片道 …… ¥5,000 片道 …… ¥10,000	包付条件がございますので 各支店へお問い合わせください
----------	-----------------------	-------------------------------	--------------------------------

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港11：45発→ ジャカルタ17：35着	午前、羽田空港より、航空機にてジャカルタへ。 着後、徒歩にてホテルへ。	(ジャカルタ空港泊) □機□夕
2	ジャカルタ07：55発→ ジョグジャカルタ09：15着 （ポロブドゥール遺跡）	朝、国内線にてジョグジャカルタへ。 着後、 ●ポロブドゥール遺跡 へご案内します。 夕刻、ホテルにチェックイン。	【2連泊】(ジョグジャカルタ泊) 朝昼夕
3	ジョグジャカルタ （プランバナン遺跡）	午前、 ●プランバナン遺跡 へご案内します。 午後、ジャカルタに戻り、 ●王宮 や ●水の離宮 を見学します。	(ジョグジャカルタ泊) 朝昼夕
4	ジョグジャカルタ 07：00発 ソロ スラバヤ18：00着	午前、バスにてソロへ。 ●マンガスガラ王宮 、 ●カスナナン王宮 を見学します。 午後、スラバヤへ向かいます。 ご宿泊は 名門コロニアルホテル「マジャパヒト・スラバヤ」 です。ご夕食もホテルにてをご用意しました。	(スラバヤ:「マジャパヒト・スラバヤ」泊) 朝昼夕
5	スラバヤ19：55発→ ジャカルタ21：35着 ジャカルタ23：25発→	出発までホテルでごゆっくりお過ごしください。 チェックアウト後、ご昼食へ。 午後、スラバヤ市内の ○英雄記念塔 や ○アルアクバル大モスク へご案内します。 夜、航空機にてジャカルタへ。 着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。	(機中泊) 朝昼□
6	成田空港08：50着	午前、成田空港に到着後、解散。	機□□

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食4回、昼食4回、夕食4回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時6カ月以上 ■バスポート査証未使用欄：連続2ページ以上 ■インドネシアの査証は現地取得となります(約5,000円を事前にお支払いいただきます)。

スラバヤの歴史を見つめてきた「マジャパヒト・スラバヤ」

1910年に創業した由緒あるホテル。日本統治時代は「大和ホテル」と呼ばれていました。市内中心部にありながら、芝生の美しい中庭があり、クラシックな洋館風の白い建物は歴史を感じさせます。客室は品のあるインテリアが据え付けられ、高級感の漂うデザイン。スラバヤの町の喧噪をしばし忘れ、優雅で歴史のあるコロニアルホテルの雰囲気に浸っていただけることでしょう。

■ ジャカルタ空港：アナラ・エアポート・ホテル
■ ジョグジャカルタ：メリア・プロスナ
※客室の広さは40㎡程度と2連泊にふさわしい、近代的なホテルです。
■ スラバヤ: マジャパヒト・スラバヤ
※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

21世紀最初の独立国を徹底紹介

未知なる国 東ティモール探訪の旅 7日間



東ティモールはカトリック教国。各地に教会が見られます

ここにご注目。旅のポイント

- ① 東ティモールに4泊滞在。未知の国、東ティモールをじっくり訪れます。
- ② パウカウのホテルに連泊し、東ティモール東端まで足を延ばします。
- ③ 日本と東ティモールをつなぐNPOの訪問など、人とのふれあひも楽しめます。

ツアープランナーより

ティモール島はインドネシアやパプアニューギニアなど、大小の島々が並ぶ赤道直下のスンダ列島東端に位置し、東半分が「東ティモール」です。500年もの間、ポルトガル、オランダ、日本、インドネシアと様々な国により占領や植民地支配を受けてきましたが、2002年にインドネシアから独立を果たしました。このツアーでは首都ディリだけでなく、ポルトガル統治時代の面影が残る町パウカウに2連泊。あまり知られていない東ティモールの伝統・文化に焦点をあててご紹介するとともに、無人島のジャコ島も訪ねます。知られざる国の歴史文化、美しい自然景観、そして素朴な人々との出会いは実に魅力的です。平和の道を歩む東ティモールへ、ぜひお出かけください。

ツアーの見どころ

ゆっくりとした時間が流れる東ティモールの首都ディリを訪ねます

海に近く、首都らしからぬのんびりとした風情が漂う東ティモールのディリに計2泊。宿泊は建国以来数々の要人をもてなしてきた国を代表するホテル「ホテル・ティモール」です。



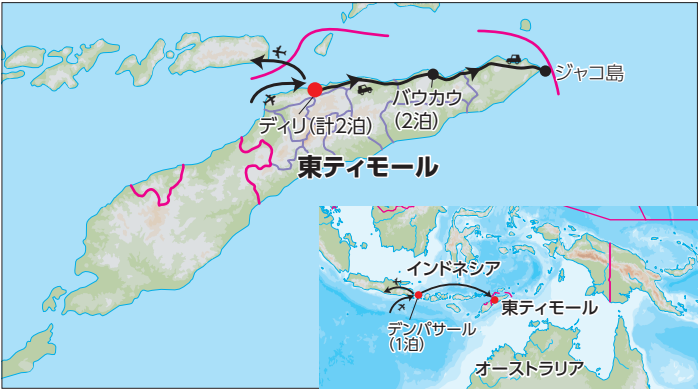
バザールに並びティモールの伝統的な織物「タイス」。お土産にもいいでしょう

ポルトガル時代の面影が残る第二の都市パウカウに連泊します

かつての宗主国ポルトガルの面影を残す第2の都市、パウカウにも連泊。ホテル「ボサーダ・デ・パウカウ」に宿泊し、民族色が色濃く残る東部の観光へご案内します。



パウカウへ向かう1号線は日本の支援により整備されました



利用予定航空会社：ガルーダインドネシア航空、シティリンク		ツアーコード：SE255T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田空港集合・7日間】 4月29日(火)		エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用 ¥848,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥30,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用（成田～デンパサール間）			
燃油サーチャージ別途目安：¥49,000：9月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 福岡・札幌～東京	片道 …… ¥5,000 片道 …… ¥10,000	包付条件がございますので 各支店へお問い合わせください
----------	-----------------------	-------------------------------	--------------------------------

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港11：00発→ デンパサール19：20着 クタ	午前、航空機にてマナドを経由してデンパサールへ。 デンパサール着後、ホテルへ。	(クタ泊) □機□
2	デンパサール09：30発→ ディリ12：20着	午前、デンパサールより東ティモールの首都ディリへ。 ディリ着後、 ○ヨハネ・パウロ来訪記念像 、 ○ディリ大聖堂 、 ●東ティモールレジスタンス博物館 、 ○タイスマーケット にご案内します。	(ディリ泊) 朝昼夕
3	ディリ13：00発 パウカウ16：00着	午前、 日本と東ティモールをつなぐNPOを訪れ、東ティモールの現状について話を伺います。 その後、専用車にて東ティモール第2の都市パウカウへ。 着後、 パウカウのローカルマーケット にご案内します。	【2連泊】(パウカウ泊) 朝昼夕
4	パウカウ06：30発 (ジャコ島)	終日、 ジャコ島 までの観光にご案内します(片道4.5時間／一部悪路)。 東ティモールのシンボルともなっている ○ファタル族の儀式小屋 を訪ねます。民族舞踊もお楽しみください。 午後、東ティモール最東端の無人島、 ○ジャコ島 を訪れます。	(パウカウ泊) 朝昼夕
5	パウカウ09：00発 ベニラレ ディリ19：00着	午前、ベニラレへ。 ○旧日本軍の壕 を見学します。 その後、ディリへ。	(ディリ泊) 朝昼夕
6	ディリ13：20発→ デンパサール14：10着	午前、出発まで自由行動。 午後、ディリより航空機にてデンパサールへ。 着後、夕食へご案内します。夕食後、空港へ。	(機中泊) 朝昼夕
7	デンパサール00：20発→ 成田空港08：50着	深夜、航空機にて帰国の途へ。 朝、成田空港に到着後、解散。	機□□

(注)東ティモール滞在中はミニバスまたはミニバンの分乗での移動となります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食5回、昼食5回、夕食5回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6カ月以上 ■バスポート査証未使用欄：連続2ページを2カ所以上含む計6ページ以上必要 ■インドネシア・東ティモールの査証は現地取得となります(インドネシア2回、東ティモール1回、合計約15,000円を事前にお支払いいただきます)。 ■インドネシア～東ティモール間の航空機手配に際し、パスポートのコピーをお預かりします。

ご宿泊ホテル

- デンパサール空港近郊クタ：ノヴォテル・バリ・シグラライ・エアポートまたはヒルトン・ガーデン・イン・シグラライ・エアポート
※2名利用時の客室のベッドタイプはダブルベッドとなる場合があります。
- ディリ: ホテル・ティモール
独立当時から海外の賓客をもてなしてきた、東ティモールで最も格式の高いホテルです。
※シャワーのみの客室となります。
- パウカウ: ボサーダ・デ・パウカウまたはジェットホクシ
※シャワーのみの客室となります。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

東ティモールの最東端 楽園の無人島「ジャコ島」へ

かつての宗主国ポルトガルの面影を残す第2の都市、パウカウにも連泊。ホテル「ボサーダ・デ・パウカウ」に宿泊し、民族色が色濃く残る東部の観光へご案内します。

絶景の無人島として話題のジャコ島(イメージ)



中央アジア最後のフロンティアへ
タジキスタン周遊と
テルメズの旅 8日間



テルメズのファヤズ・テベ遺跡 ドームの中には約 1800 年前の仏塔ストゥーパが現存

ここにご注目。旅のポイント

- ❶ ソグド人の夢の跡、ペンジケントとサラズム遺跡、2つの世界遺産を訪ねます。
- ❷ 絶景が広がる、タジキスタン・シルクロードをバスで巡ります。
- ❸ 三蔵法師も立ち寄った中央アジア有数の仏教遺跡の残るテルメズもご案内します。

ツアープランナーより

かつてはソグディアナと呼ばれ、ペルシャ系のソグド人が暮らす地として6～8世紀に栄え、シルクロード交易の代名詞ともなっていたタジキスタン。国土のほとんどをゼラフshan山脈やパミール高原が占める山岳国で、首都ドゥシャンベと第二の都市ホジェンドを結ぶ道は山岳シルクロードとも呼ばれます。以前は中央アジア5カ国のなかでも交通の便や陸路国境が遠いなどの理由からご案内しにくい訪問地でしたが、南から北へ抜けるルートをとることで、コンパクトな日程でご案内することができます。旅のスタートは三蔵法師も立ち寄ったとされ、中央アジア有数の仏教関連遺跡が残ることで知られるテルメズから。古代シルクロード浪漫たっぷりの旅です。

ツアーの見どころ

ソグド人の夢の跡
ペンジケントとサラズム遺跡
2つの世界遺産を訪ねる

ソグド人が高度な都市文明を築いたシルクロードの要衝・ペンジケント。様々な宗教寺院の遺構が見つかり、当時の豊かな文化が窺えます。サラズム遺跡は人類の定住の歴史を示し、注目が集まっています。



ペンジケント遺跡、当時はマリームルグと呼ばれた都市でした

絶景が広がるタジキスタン・
シルクロードをバスで巡ります

中央アジア諸国の中でも、車窓からの景観が美しいことで知られているタジキスタン。特にペンジケントからドゥシャンベへと至る道は、ゼラフshan山脈がダイナミックに切り立つ渓谷を走る景勝ルートです。



ドゥシャンベへ向かうアンゾーブトンネルを抜けるとそこには絶景が待っていました



利用予定航空会社：ウズベキスタン航空		ツアーコード：UA013T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田空港集合・8日間】 5月2日(金)		エコノミークラス利用 ¥478,000	ビジネスクラス利用 ¥778,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥60,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：成田～タシケント間往復			
燃油サーチャージ別途目安：¥52,700：9月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包付料等がごいしますので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	---------------------------------

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港11：05発→ タシケント16：10着	午前、成田空港より、航空機にてタシケントへ。 着後、バスにてホテルへ。	(タシケント泊) □□機
2	タシケント07：24発→ カルシ10：58着 □ テルメズ16：00着	午前、鉄道にてカルシへ。(注1) 着後、バスにてテルメズへ。	[2連泊](テルメズ泊) 朝昼夕
3	テルメズ	終日、テルメズ周辺に点在する仏教遺跡群などを訪ねます。○キルク・キズ宮殿遺跡、○スルタンサオタット廟、○カラ・テベ、○ファヤズ・テベ、アフガニстанを望む○カンブル・テベ城塞、仏教関連の展示物が充実している●考古学博物館を訪ねます。	(テルメズ泊) 朝昼夕
4	テルメズ08：30発 □ (ダルベルジン・テパ) □ ドゥシャンベ16：00着	テルメズより国境を越えてタジキスタンの首都ドゥシャンベへ。 途中、加藤九祐氏が発掘に携わった●ダルベルジン・テパを訪ねます。 午後、●タジキスタン国立博物館を見学します。	(ドゥシャンベ泊) 朝昼夕
5	ドゥシャンベ08：30発 □ ペンジケント16：00着	午前、●古代民族博物館を見学します。 その後、ペンジケントへ。 着後、□サラズム遺跡を訪ねます。(ペンジケント泊) 朝昼夕	
6	ペンジケント08：30発 □ ホジェンド16：00着	午前、ペンジケントの□ソグド人の遺跡へ。 その後、ホジェンドへ。 着後、●ソグド州立博物館、○パンジshanベ・パザールなどにご案内します。	(ホジェンド泊) 朝昼夕
7	ホジェンド08：30発 □ タシケント13：30着 タシケント22：05発→	午前、国境を越えタシケントへ。 着後、●ウズベキスタン国立歴史博物館を見学します。(注2) タシケントにて夕食。 夜、航空機にて帰国の途へ。	(機中泊) 朝昼夕
8	成田空港09：40着	午前、成田空港に到着後、解散。	機□□

(注1)鉄道の発着時刻は変更となる場合があります。
(注2)ウズベキスタン国立歴史博物館は2024年9月現在、閉館中です。12月以降に再オープン予定ですが、開館時期が遅れてご案内できない場合には、代替観光へご案内します。また、仏陀と弟子の像は、他美術館への貸し出しなどの理由で、ご覧いただけない場合もございます。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食6回、夕食6回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6カ月以上
ご宿泊ホテル
■タシケント：メルキュール・ホテル・タシケントまたは、ウィングダム・タシケント ■テルメズ：テルメズ・パレス ■ドゥシャンベ：ドゥシャンベ・セレナ・ホテル ■ペンジケント：ホテル・ペンジケント・プラザ ■ホジェンド：ホテル・パラメント・パラス ※いずれのホテルもシャワーのみのお部屋となります。



ファヤズ・テベ遺跡から出土した最高傑作、仏陀と弟子の像もウズベキスタン歴史博物館でご覧いただけます(左)、ホジェンドにて、色彩豊かな民族衣装のアトラスをまとった女性たち(右)



【関空・福岡・中部・新千歳発着】アジアの大自然を楽しむ
アルティン・エメル国立公園と
チャリン・キャニオンの旅 7日間



多彩な色彩を見せる地層が美しいアクタウ山

ここにご注目。旅のポイント

- ❶ アルティン・エメル国立公園内に連泊し、絶景の数々を満喫していただきます。
- ❷ エメラルドグリーンの水を湛える神秘的なコルサイ湖を探索します。
- ❸ カザフスタンの悠久の歴史を物語る遺跡も見学します。

ツアープランナーより

古代からシルクロードの拠点として栄えたカザフスタンには、地球の鼓動を感じられる大自然が広がっています。なかでも、同国最大級のアルティン・エメル国立公園は、自然と人間の歴史が織りなす壮大なドラマを感じられる場所です。7000メートル級の天山山脈の裾野に広がる荒々しい渓谷や砂丘、果てしなく続く草原、輝く湖など、人々を魅了する景色が皆さまをお待ちしています。また、この地はかつて遊牧民たちの生活の舞台でもありました。遊牧民が残した人間や動物の岩絵と古墳群は、彼らがこの雄大な自然とともに暮らしてきたことを、時を越えて語りかけてきます。壮大な大地と歴史の息吹が感じられるこの地へ、ぜひ足を運んでみませんか。

ツアーの見どころ

アルティン・エメル国立公園に
宿泊し、絶景を満喫

長い年月をかけて形成された色彩豊かな地層と造形美が目を引くアクタウ山、カクタウ山では、まるで別の惑星に迷い込んだかのような景観が見られます。また、山間部に忽然と姿を現す砂丘など、見どころは尽きません。



長年の風雨によって不思議な形に変化したカクタウ山

チャリン・キャニオンでは、
迫力ある景観を楽しみます

チャリン川川の浸食によって形成された迫力ある渓谷が続くチャリン・キャニオン。深さ300メートル、長さ100キロ以上に及ぶ渓谷は、「カザフスタンのグランドキャニオン」とも称されます。今回は、ハイライトのキャッスル・パレーのトレイルへご案内します。



チャリン・キャニオンではハイライト区間のトレイルを歩きます(添乗員撮影)



利用予定航空会社：アジアナ航空		ツアーコード：UA117Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港+福岡空港+中部空港+新千歳空港・7日間】 4月27日(日)		エコノミークラス利用 ¥498,000	ビジネスクラス利用 ¥798,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥45,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：ソウル・仁川〜アルマトイ間往復に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥40,000：9月1日現在			

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港10：50発→ ソウル・仁川空港12：50着 ソウル・仁川空港18：05発→ アルマトイ20：40着	午前、航空機にてソウル・仁川空港へ。 ソウル・仁川空港より航空機を乗り継ぎアルマトイへ。 着後、ホテルへ。	(アルマトイ泊) □□機
2	アルマトイ08：30発→ アルティン・エメル19：00着	午前、アルティン・エメル国立公園へ向かいます。 途中、かつて野外仏教寺院だった○ダムガリ・タスの岩絵、紀元前の遊牧民の古墳群○ベスジャトル埋葬地を訪ねます。 夜、アルティン・エメル国立公園のゲストハウスにチェックイン。	[2連泊](アルティン・エメル国立公園泊) 朝昼夕
3	アルティン・エメル	終日、手つかずの雄大な大自然が魅力のアルティン・エメル国立公園の見どころを訪ねます。 色彩豊かな地層と不思議な造形が美しい○アクタウ山では散策を楽しみ、溶岩石が浸食によって不思議な形に変化した○カクタウ山も訪ねます。 また、シンギングデューン(歌う砂丘)の不思議な体験ができる○アイガン・クム砂丘へ。ご希望の方は砂丘に上り、景観をお楽しみいただけます。	(アルティン・エメル国立公園泊) 朝昼夕
4	アルティン・エメル→ チャリン・キャニオン→ コルサイ湖近郊	午前、長さ100キロ以上に及ぶ渓谷○チャリン・キャニオンへ。 渓谷のハイライト、キャッスル・パレーのトレイルを歩きます。(片道2.5キロ)。比較的平坦な道ですが、途中に階段の上り下りがあります。 その後、天山山脈の麓に位置し、カザフスタンの真珠と称されるコルサイ湖近郊へ。	午前、長さ100キロ以上に及ぶ渓谷○チャリン・キャニオンへ。 渓谷のハイライト、キャッスル・パレーのトレイルを歩きます。(片道2.5キロ)。比較的平坦な道ですが、途中に階段の上り下りがあります。 その後、天山山脈の麓に位置し、カザフスタンの真珠と称されるコルサイ湖近郊へ。
5	コルサイ湖近郊→ コルサイ湖→ アルマトイ	午前、神秘的な高原湖、○コルサイ湖へ。湖畔の散策などをお楽しみください。 午後、アルマトイへ向かいます。	(アルマトイ泊) 朝昼夕
6	アルマトイ(メデウ) アルマトイ22：00発→	午前、メデウへ。ロープウェイを乗り継ぎ、天山山脈と美しい渓谷の景観をお楽しみください。 午後、○中央パザールと●国立中央博物館を訪ねます。 夕食後、空港へ向かいます。	(機中泊) 朝昼夕
7	ソウル・仁川空港07：40着 ソウル・仁川空港14：05発→ 関西空港15：50着	朝、ソウル・仁川空港着。 着後、航空機を乗り継ぎ帰国の途へ。 到着後、解散。	機□□

※日程表の時刻は関西空港発着のアシアナ航空便を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
※2日目から5日目までの移動は、4WDに分乗してのご案内となります。
※電気や水道などのインフラが十分に整っていない地域です。そのため、停電や断水などのトラブルが発生する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

■各地からの発着時間のご案内	
【福岡空港発着】	福岡空港 15:00 発→ソウル・仁川 16:20 着 ソウル・仁川 08:45 発→福岡空港 10:30 着
【中部空港発着】	中部空港 11:05 発→ソウル・仁川 13:10 着 ソウル・仁川 15:30 発→中部空港 17:20 着
【新千歳空港発着】	新千歳空港 13:00 発→ソウル・仁川 16:10 着 ソウル・仁川 09:15 発→新千歳空港 11:50 着

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食5回、昼食5回、夕食5回 ■添乗員：往路は関西空港または福岡空港または中部空港または新千歳空港のいずれかの空港から同行します。帰路はソウル・仁川空港から関西空港または福岡空港または中部空港または新千歳空港のいずれかの空港まで同行します。同行しない空港行きはソウル・仁川空港で搭乗案内をします。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6カ月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上
ご宿泊ホテル
■アルマトイ(1・5日目)：オトラル ■アルティン・エメル：ゲストハウス アイガイ・クム ゲストハウスでは、シャワーやトイレが共用となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。 ■コルサイ湖近郊サティ：コルサイ・ブランド ※いずれのホテルもシャワーのみのお部屋となります。

【関空・福岡・中部発着】ワイルドチューリップを求めて 春の天山山脈 花盛りの中央アジアを訪ねる旅 8日間



チムガンに咲くワイルドチューリップ（イメージ）

ここにご注目。旅のポイント

- ① カザフスタン、キルギス、ウズベキスタンの大自然を満喫します。
- ② 世界遺産「西天山」を構成するアクス・ジャバグリ自然保護区に宿泊し、野生のチューリップを観察します。
- ③ 花の専門知識を持ったフラワーガイドが同行してご案内します。

ツアープランナーより

カザフスタン、キルギス、ウズベキスタンの3カ国にまたがる世界遺産「西天山」の大自然を訪ねます。2016年に世界遺産に登録された世界最大級の山岳地帯を構成する7つの国立自然保護区や国立公園の中から、ワイルドチューリップの宝庫とされるカザフスタンのアクス・ジャバグリ自然保護区に宿泊します。また、「中央アジアのスイス」と称されるキルギスでは、チュンクルチャック渓谷を訪れ、花の専門知識を持つ現地のフラワーガイドとともに、さまざまなフラワーウォッチングをお楽しみいただけます。そして日本ではまだまだ知られていない天山山脈へ。標高4000～7000mある雪をかぶった天山山脈はどこから見ても迫力ある姿を見せてくれます。白銀の天山山脈と周囲の豊かな緑、そして可憐に咲くワイルドフラワーとのコントラストは必見です。

ツアーの見どころ

野生のチューリップの宝庫 カザフスタンの アクス・ジャバグリ自然保護区へ

チューリップの王様と呼ばれる深紅のチューリップ「グレイギー」が丘一面に咲き誇り、「レッドパレー」と称されます。また、15キロにわたって広がる深さ500メートルのアクス渓谷の雄大な景色も見逃せません。



チューリップ咲くアクス渓谷（イメージ）

花々に彩られるチュンクルチャック渓谷にご案内

首都ビシュケク近郊のチュンクルチャック渓谷でフラワーウォッチングをお楽しみいただけます。天山の雄大な山並みと可憐な花々はもちろん、羊やヤギが放牧される牧歌的な景色にも心が癒されることでしょう。



チュンクルチャック渓谷



利用予定航空会社：アジアナ航空、大韓航空		ツアーコード：UA032Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【 関西空港+福岡空港+中部空港・8日間 】 4月30日(水)		エコノミークラス利用 ¥528,000	ビジネスクラス利用 ¥828,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥68,000 にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：ソウル・仁川→タシケント、アルマトイ～ソウル・仁川間に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥40,000・9月1日現在			

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港10:50発➔ソウル・仁川12:50着 ソウル・仁川16:35発➔タシケント20:20着	午前、航空機にてソウル・仁川空港へ。 着後、航空機を乗り継ぎウズベキスタンのタシケントへ。 着後、バスにてホテルへ。 【2連泊】(タシケント泊) ☐ ☐ 機	
2	タシケント（チムガン）	午前、タシケントの郊外、 天山山脈の西端チムガン へ。(注2) 着後、 ロープウェイ を利用して2290メートル地点にある展望台へご案内します。チムガン山などの雄大な山々の景観をお楽しみください(注1)。 (タシケント泊) 朝 昼 夕	
3	タシケント08:00発 ㊦	午前、国境を越え、カザフスタンの アクス・ジャバグリ自然保護区 へ。カザフスタン、キルギス、ウズベキスタンにまたがる世界遺産西天山を構成する合計7件の国立公園や自然保護区のうちの一つです。 (アクス・ジャバグリ自然保護区泊) 朝 昼 夕	
4	アクス・ジャバグリ自然保護区17:00着	終日、 アクス・ジャバグリ自然保護区 にて フラワーガイド とともに フラワーウォッチング を楽しみます。(注1)(注2)	
5	08:00発 ㊦ タラズ18:00着	その後、タラズへ向かいます。 (タラズ泊) 朝 昼 夕	
6	タラズ09:00発 ㊦ ビシュケク17:00着	午前、国境を越え、キルギスの首都ビシュケクへ向かいます。 【2連泊】(ビシュケク泊) 朝 昼 夕	
7	ビシュケク（チュンクルチャック渓谷）	終日、 チュンクルチャック渓谷 へ。 フラワーガイド とともに フラワーウォッチング や 自然景観 を楽しみます。(注1)(注2) (ビシュケク泊) 朝 昼 夕	
8	ビシュケク09:00発 ㊦ アルマトイ22:00発➔ソウル・仁川07:40着 ソウル・仁川14:05発➔関西空港15:50着	午前、ビシュケクの市内観光へ。 その後、国境を越えてカザフスタンのアルマトイへ。 夕食後、空港へ向かいます。 夜、航空機にてソウル・仁川空港へ。 (機中泊) 朝 昼 夕	
9	ソウル・仁川07:40着 ソウル・仁川14:05発➔関西空港15:50着	朝、ソウル・仁川空港着。 航空機を乗り継ぎ帰国の途へ。 午後、関西空港に到着後、解散。 機 ☐ ☐	

※日程表に記載された時刻は、関西空港発着のアシアナ航空便を想定しています。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。
※電気や水道などのインフラが十分に整っていない地域です。そのため、停電や断水などのトラブルが発生する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
(注1)例年の傾向を考慮し、ワイルドフラワーが見頃を迎える時期に設定しておりますが、開花は自然現象ですので、異常気象などにより前後することがございます。予めお楽しみください。
(注2)ミニバスまたはミニバンの分乗での移動となります。

■各地からの発着時間のご案内

【**福岡空港発着**】 福岡空港11:30発➔ソウル・仁川12:50着
ソウル・仁川08:45発➔福岡空港10:30着

【**中部空港発着**】 中部空港11:05発➔ソウル・仁川13:10着
ソウル・仁川15:30発➔中部空港17:20着

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食6回、夕食6回 ■添乗員：添乗員は関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行いたします。福岡空港・中部空港からソウル・仁川空港間の往復は、添乗員が同行いたしません。ソウル仁川空港にて関西空港発着の添乗員と合流します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6カ月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上

ご宿泊ホテル

- タシケント：メルキュール・タシケント
- アクス・ジャバグリ自然保護区：ゲストハウス・ゼニャ&リューダ
ゲストハウスでは、シャワーやトイレが共用となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- タラズ：ホテル・ジャンプール
- ビシュケク：プラザホテル・ビシュケク

※いずれのホテルもシャワーのみのお部屋となります。

【関西空港発着】新世界遺産ザラフシャン・カラクム回廊を往く 隊商の道 サマルカンド・ブハラ・ヒワの旅 9日間



サマルカンドのレギスタン広場

ここにご注目。旅のポイント

- ① シルクロード交易の中心地だった世界遺産のヒワ・ブハラ・サマルカンドに連泊。
- ② ブハラでは3連泊、観光だけではなく体験型のプログラムも組み込みました。
- ③ 2023年登録の最新の世界遺産ザラフシャン・カラクム回廊へご案内します。
- ④ 大帝国を築いたティムールの故郷、世界遺産シャフリサブスも訪ねるこだわりのルートです。

ツアープランナーより

中国からペルシャ、ヨーロッパ世界をつなぐ古代の東西交通路だったシルクロード。様々な民族がこの道を通り、砂漠に開かれたオアシスの街に彼らは集い、交流しました。当時のそんなシーンが現れるような昔ながらの街並みを残すのが、ウズベキスタンの古都です。ツアーでは、そのサマルカンド、ブハラ、ヒワの3都に加え、英雄ティムールの故郷シャフリサブス、2023年に新たに世界遺産に登録された「ザラフシャン・カラクム回廊」の名所と、併せて5つの世界遺産へご案内します。観光客の少ない静かな時間帯の散策、地平線に沈む夕日を眺めるなど、工夫を凝らしたプログラムとルートでシルクロード旅情を存分にお楽しみいただけます。

ツアーの見どころ

2023年登録の最新の世界遺産 ザラフシャン・カラクム回廊へご案内します

中央アジアの最も重要なシルクロード回廊へ。砂漠には1日の歩行距離ごとにキャラバンサライが置かれていました。ラバティ・マリクもその一つで、そこに辿り着いた当時の旅人の喜びが体験できるでしょう。

ラバティ・マリク 10世紀頃から19世紀頃まで長きにわたり使われていた現存する数少ない隊商宿のひとつ



ご宿泊ホテル

- タシケント：メルキュール・タシケント
- ヒワ：アジア・ヒワ
- ブハラ：アジア・ブハラまたはブティック・サフィヤ
- サマルカンド：アジア・サマルカンド

※いずれのホテルもシャワーのみのお部屋となります。



利用予定航空会社：アジアナ航空		ツアーコード：UA035F	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・9日間】 4月28日(月)		エコノミークラス利用 ¥478,000	ビジネスクラス利用 ¥778,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥50,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：ソウル〜タシケント間往復			
燃油サーチャージ別途目安：¥40,000・10月1日現在			

日次	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港10:50発➔ソウル12:50着 ソウル16:35発➔タシケント20:20着	午前、関西空港より、航空機にてソウル。航空機を乗り換え、タシケントへ。 着後、ホテルへ。 (タシケント泊) ☐ 機 機	
2	タシケント20:25発➔ウルゲンチ21:55着 ㊦ ヒワ23:30着	終日、首都タシケントの観光。貴重な史跡が展示される ●ウズベキスタン国立歴史博物館 (注1)、 ○ナヴォイ劇場 、 ○日本人墓地 、美しい ●アリシエール・ナヴォイ駅 へご案内。 早めの夕食の後、空港へ。 夜、航空機にてウルゲンチへ。着後、バスにてヒワへ。 ご宿泊は、旧市街まで徒歩圏内のホテル「アジア・ヒワ」 です。 (ヒワ泊) 朝 昼 夕	
3	ヒワ（市内観光） ヒワ17:15発 ㊦㊦ ブハラ24:39着	午前、少し遅めに出発し、 回ヒワの観光 へ。 ●カルタ・ミナール 、 ○ムハンマド・アミン・ハーン・メドレセ 、 ●グニヤ・アルク城 、 ●ジュマ・モスク と ミナレット などへご案内。 夕刻、鉄道にてブハラへ。お休みいただけるよう、寝台車をご利用しました。(注2) ブハラ着後、ホテルへ。 【3連泊】(ブハラ泊) 朝 昼 機	
4	ブハラ	午前、少し遅めに出発して ブハラ の観光。 ●アルク城 、 ●イスマイール・サマニ廟 、 ●カラーン・モスク 、 ○バラ・ハウス・モスク 、 ○ラビハウス へご案内します。 午後、シルクロードの隊商都市らしい風情を残す「タキ」にて、「コウノトリのハサミ」の制作体験と、自由散策をお楽しみください。 夕刻、 テラスから中世そのもののブハラ の眺めを楽しむ ティータイム をご利用しました。 (ブハラ泊) 朝 昼 夕	
5	ブハラ	午前、引き続き ブハラ の観光。 ●シトライ・モキ・コサ宮殿 、 ●バー・アッディーン・ナクシュバン へご案内します。 午後、スザニ刺繍の制作現場を見学します。 夕刻、 フォークロアショー を鑑賞。ウズベキスタンの民俗音楽と伝統的な衣装をお楽しみください。 (ブハラ泊) 朝 昼 夕	
6	ブハラ07:30発 ㊦ (新世界遺産シルロード：ザラフシャン・カラクム回廊) ㊦	2023年に世界遺産に登録されたザラフシャン・カラクム回廊 へ。ザラフシャン川に沿って866キロを東から西に走り、カラクム砂漠を横断してメルヴに至る古代シルクロードの本流です。紀元前2世紀から紀元後16世紀に至るまでの史跡が残る街道を約200キロ走り、 ○ラバティ・マリク・キャラバンサライ 、 ○ミール・サイド・バフロム廟 に立ち寄ります。 昼食後、 サマルカンド の市内観光。 ●ビビハニム・モスク 、 ○レギスタン広場 などへご案内。 その後、ホテルへ。 【2連泊】(サマルカンド泊) 朝 昼 夕	
7	サマルカンド ㊦㊦ (ウルグット近郊) (シャフリサブス)	本日は サマルカンド郊外の見どころ へご案内。まずは ウルグット近郊 にある樹齢1000年を超すカエデの太木が茂る チョル・チノール庭園 へ。 その後、ティムールの生まれ故郷 シャフリサブス では ●ドルティロヴァット建築群 、 ●ドルッサオダット建築群 、 ●アウ・サライ の見学。 (サマルカンド泊) 朝 昼 夕	
8	サマルカンド16:27発 ㊦ タシケント18:48着 タシケント22:05発➔	午前、引き続きサマルカンドの観光。 ●シャー・ヒジンド廟群 、 ●アフラジャブ博物館 にご案内します。 夕刻、高速列車アフラジャブ号にてタシケントへ。(注2) 夜、航空機にて、ソウルへ。 (機中泊) 朝 昼 機	
9	ソウル08:35着 ソウル14:05発➔関西空港15:50着	着後、航空機を乗り換え、ご帰国の途へ。 午後、関西空港に到着後、解散。 機 ☐ ☐	

※現地の国内線のスケジュールは変更となる場合があります。その場合は、行程を入れ替えてご案内いたしますので、予めご了承ください。
(注1)ウズベキスタン国立歴史博物館は2024年9月現在、閉館中です。12月以降に再オープン予定ですが、開館時期が遅れてご案内できない場合には、代替観光へご案内します。
(注2)鉄道のスケジュールは、変更となる場合があります。

■福岡空港発着でソウル合流・離団も可能です

福岡空港11:30発➔ソウル・仁川12:50着（アジアナ航空131便）
ソウル・仁川12:40発➔福岡空港14:00着（アジアナ航空134便）

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食7回、夕食7回 ■添乗員：添乗員は関西空港ご出発から関西空港ご到着まで同行いたします。福岡空港からソウル・仁川空港間の往復は、添乗員が同行いたしません。ソウル仁川空港にて関西空港発着の添乗員と合流します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3カ月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上 ■ウズベキスタン国内線及び列車チケットの手配に際し、事前にバスポートのお顔写真ページのコピー（白黒）を頂戴いたします。参加申込書とおもにお送りください。

今最も旬な人気ツアーが春のゴールデンウィークに登場

ヒマラヤの禁断の王国・ムスタンへの旅 10日間



チベット文化圏最後の秘境、かつてのムスタン王国の首都ローマンタン

「ヒマラヤ最後の秘境」ムスタン王国と古代チベット文化を訪ねて

ここにご注目。旅のポイント

- ① ムスタンへの道中は高峰が迫る絶景の連続が待っています。
- ② 「屋根のないチベット文化の博物館」ローマンタンに2連泊します。
- ③ 旅の締めくくりは「ホテル アンナプルナ・ビュー」に宿泊します。

ツアーの見どころ

「屋根のないチベット文化の博物館」ローマンタンに2連泊

「葉草の豊かな町」を意味するローマンタン。城内には王宮を中心に3つのゴンパ(寺院)があり、160世帯が暮らすのみです。近代化の波を逃れてきた「屋根のないチベット文化の博物館」をご体験ください。



旧市街の中心に位置する王宮



ローマンタン/旧市街には3つの歴史あるゴンパが

河口慧海がすごした「ツァラン村」

日本の僧侶、河口慧海が10か月を過ごしたツァラン村。当時鎖国をしていたチベットへの入国が難しく、ツァラン村滞在中に何度か試みましたが叶わず、断念してジョムソン郊外のマルファ村へ戻り、別の谷をさかのぼったとのことでした。村には、今でも村人が河口慧海だと信じ、崇拜している仏像が残ります。また、郊外にはムスタン最古のガール・ゴンパが残ります。



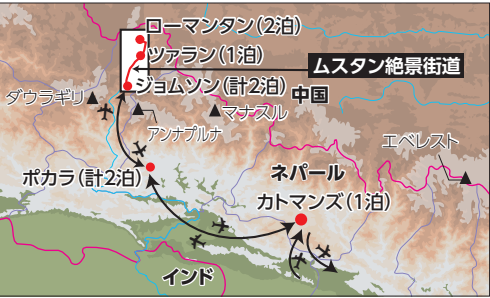
ツァラン村のアニ・ゴンパでは、河口慧海像(右)が村人から守られています

圧巻の岩窟寺院「チョサルの洞窟住居群」

ローマンタンからさらに北へ約1時間。中国チベット自治区との国境にも近い場所に、チョサルの洞窟住居群があります。その様子はまるで「かつての敦煌莫高窟」。なかでも、壁に張り付いた岩窟寺院は圧巻です。



チョサルの岩窟寺院



ツアープランナーより

2008年までヒマラヤの小国として600年以上存続したムスタン王国。ネパールに併合されるまで、鎖国政策をとっていたため「禁断の王国」と呼ばれていました。ネパールに併合され、外国人の入国も許可されたものの、空港のあるジョムソンから首都ローマンタンまで、トレッキングとジープ、ロバを乗り継ぎ片道約3日間。ホテルが無く寝袋をもって山小屋に泊まるしかなく、一般のツアーを断念しておりました。そんな中、2023年秋、新しい道路とホテルが完成したとの情報を得て視察を敢行。2024年4月よりツアーを実施し、多くの秘境・辺境好きのお客様にご参加いただきました。近年まで鎖国政策をとっていたため奇跡的に残ったチベット文化、8,000メートルを越えるヒマラヤの絶景が連続する行程は、日本人で初めてチベットを訪れた僧、河口慧海が歩いた時と変わらない風景ではないでしょうか。世界各地からの観光客が押し寄せる前に、なるべく早めに旅されることをおすすめいたします。

ムスタンへの道中は高峰が迫る絶景の連続が待っています



3日かかっていたローマンタンまでの行程が、約14時間に短縮。道中両側には6000メートル級の峰が連なり、遥か先にはアンナプルナ、ダウラギリ連峰が。ムスタンへの期待がいやが上にも高まります。



帰路はアンナプルナ連峰を北側から眺めながらドライブです

チベット文化の語り部として日本語案内人が同行します

日本の企業で研修した経験を持つことから、日本語を話せるグルンさん兄弟が、今回案内人を引き受けてくれることになりました。ガイドのいないツァラン村や、洞窟住居群チョサルへの同行も快諾。ネパール人のスルーガイドとともに、ムスタンをご紹介いただける心強い助っ人です。(※急病などのやむを得ない事情が発生した際には、同行できない場合もございますので、予めご了承ください。)



ローマンタンの日本語案内人グルンさん兄弟に文化や生活などについてもお話しいたきます

ご宿泊ホテル

- カトマンズ(1日目)：ザ・エベレスト・ホテル
- ポカラ(2日目)：ポカラ・グランデ
- ジョムソン：ホテル・オムズホーム
- ツァラン：マヤズ・ヘリテージ・イン
- ローマンタン：ロイヤル・ムスタン・リゾート
- ポカラ(8日目)：ホテル アンナプルナ・ビュー
- カトマンズ(9日目・デューズ)：ザ・エベレスト・ホテル

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：ネパール航空		ツアーコード：IH104T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田空港集合・10日間】 4月26日(土)		エコノミークラス利用 ¥798,000	ビジネスクラス利用 ¥1,098,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間(成田〜カトマンズ間往復)			
燃油サーチャージ別途目安：¥11,800／9月1日現在			
地方発着追加代金	大阪・名古屋〜東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌〜東京 片道 …… ¥10,000	包付条件がございますので 各支店お問い合わせください	

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■朝食8回、昼食8回、夕食9回 ■添乗員：成田空港ご出発から成田空港ご到着まで同行します。■バスポート必要残存有効期間：入国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上 ■査証代実費：4000円(2024年8月現在) ■査証取得手数料：6,600円(税込) ■証明写真写真：1枚(縦4.5cm×横3.5cm。カラー写真、背景は白色。スナップ写真およびデジタル加工されたものは不可。6か月以内に撮影されたもの。) ■バスポート本体をお預かりします。 ■別途、2023年9月よりネパールを航空機で出国するすべての旅客に対し新設されたネパール付加価値税13,000円〜32,000円(航空機のクラスにより異なる)はお客様の自己負担となります。

■当ツアーお申込についてのご注意:標高 3000 メートルを超える高地の旅となりますので、お申し込み時に「健康アンケート」ご提出を参加条件とさせていただきます。場合によって医師の診断書の提出をお願いいたします。予めご了承ください。また、ご旅行中のお客様においては、医師の診断・治療を必要とした場合、必要な措置を取ることがあります。場合によっては行程途中での旅行中止、あるいは帰国いただくこともございます。その際は当社添乗員の指示に従ってください。

■高地滞在中のご注意:高山病に加え、飲酒、喫煙、急激な運動をお控えください。なお、万が一の為、酸素ボンベはジョムソンから持参いたします。

■高地順応対策の一環として添乗員がパルスオキシメーターを持参します。高地での旅は不安がつきものです。今回のご旅行では添乗員がパルスオキシメーター(携帯用の動脈血酸素飽和度測定器)を持参し、高度順応の状態を把握するよう努めてさせていただきます。

■海外旅行保険加入をお願いします。万一、重度の高山病にかかれた際に、近くの病院で治療ができない場合は車やヘリコプター、セナ機等をチャーターするなど搬送や治療に多額の費用がかかる可能性があります。これはすべてお客様負担となりますので、(治療・救護者費用)に対応した海外旅行保険のご加入をお願いいたします。

■また、ご旅行中のお客様に医師の診断、治療を必要と判断した場合は、それに必要な措置を取る場合がございます。場合によっては、行程途中で中止、あるいは帰国していただくこともございます。その際には会社、添乗員の指示に従ってください。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港11:00発→カトマンズ16:35着 (標高1400m)	成田空港より、ネパール航空直行便(所要8時間40分)にて、ネパールの首都カトマンズへ。 着後、ホテルへ。夕食はホテルにて。 (カトマンズ泊) □機中	
2	(ムスタン許可取得) カトマンズ午前発⇄ パタン⇄カトマンズ 午後発→ポカラ午後着 (標高820m)	午前、ムスタン訪問の特別許可取得のため、カトマンズでの滞在。 お客様は、世界遺産の古都パタンを見学します。 ●旧市街地区ダールパール広場、旧王宮内にある●パタン博物館、 パタンの金閣寺といわれる●黄金寺院の見学。 昼食後、国内線にてポカラへ。 (ポカラ泊) 朝昼夕	
3	ポカラ午前発→ ジョムソン午前着 (標高2810m)⇄ (マルファ村)⇄ (トゥクチュ村)	早朝、山岳フライトにてジョムソンへ。アンナプルナ南峰(7219m)、 ヒマラヤの高峰ダウラギリ峰(8172m)などを望む、山岳フライトです。(注) ※山岳フライトが欠航の場合は、陸路移動となります。(9～10時間) 午後、四輪駆動車に分乗し、カリガンダキ川に沿ったジョムソン谷 周辺の観光。 河口慧海の小さな●博物館があるマルファ村、河口慧海の滞在した家が残る トゥクチュ村を訪れます。 また、日本人農学者近藤亨(とおる)氏が開拓したリンゴ園の特別 見学もお楽しみください。 (ジョムソン泊) 朝昼夕	
4	ジョムソン08:00発⇄ (カグベニ村)⇄ (ムクティナート村)⇄ (チェサン村)⇄ ツァラン16:00着 (3560m)	朝、いよいよ四輪駆動車に分乗し(1台3名制)、ムスタン王国への旅に 出発です。 午前、下ムスタンの村巡りにご案内します。 古い城跡やチベット寺院が残るカグベニ村、仏教、ヒンドゥー教の聖地 ムクティナート村を訪ねます。 昼食後、城塞が残るチェサン村へ。ムスタン王国へのチェックポイント を抜け、上ムスタンに入ります。 自然の岩が作り上げた絶景、○岩のトンネルを遠望し、カリガンダキ 川に別れを告げてダジュリ峠を目指します。ダジュリ峠からは、 ダウラギリ峰、ニルギリ峰が望めます。(注) 夕刻、河口慧海が10か月を過ごしたという、ツァラン村に到着です。 (ツァラン泊) 朝昼夕	
5	(ガール・ゴンパ)⇄ ツァラン15:00発⇄ ローマンタン16:00着 (3760m)	午前、ムスタン王国最古の寺院といわれる、●ガール・ゴンパを訪 ねます。 午後、ツァラン村の見学。●ツァラン・ゴンパ、河口慧海像が大切に 収められる●アニ・ゴンパ、●旧王宮を訪ねます。 見学後、ロー峠を越え、かつてのムスタン王国の首都、城塞都市 ローマンタンへ。 宿泊は、ムスタン王家が経営し、今も王族の迎賓館となってる「ロ イヤル・ムスタン・リゾート」での2泊です。 【2連泊】(ローマンタン泊) 朝昼夕	
6	ローマンタン	午前、ローマンタンよりさらに北、中国領チベット自治区との国境 にも近い、洞窟住居群チョサルを訪ねます。○洞窟住居群、●洞窟 寺院などを訪問。 午後、「葉草の豊かな町」という意味がある、城塞都市ローマンタ ンの見学。○ローマンタン旧市街の散策、○ローマンタン王宮、 3つの寺院●チョエデ・ゴンパ、●トプチェン・ゴンパ、●ジャン バ・ゴンパを見学。 (ローマンタン泊) 朝昼夕	
7	ローマンタン08:00発⇄ (ツァラン村)⇄ (ガミ村)⇄ ジョムソン16:00着	午前、再び四輪駆動車に分乗し、ムスタン街道をジョムソンに戻 ります。 帰りは、アンナプルナ連峰の北側を望みながら、6000メートル級 の山々の間を走る、絶景の眺めが楽しめます。(注) 途中、ツァラン村にて早めの昼食。 その後、ネパールの村の原風景を残すガミ村の散策を楽しみます。 午後、ヒマラヤの絶景を楽しみながら、ジョムソンに戻ります。 (ジョムソン泊) 朝昼夕	
8	ジョムソン午前発→ ポカラ午前着⇄ (ホテルアンナプルナ・ビュー)	早朝、山岳フライトにてポカラへ戻ります。 ※山岳フライトが欠航の場合は、陸路移動となります。(9～10時 間) 着後、ポカラにて自由行動。 宿泊は、サラソコットの丘に建つ高級ホテル「ホテル アンナプル ナ・ビュー」です。 (ポカラ：ホテル アンナプルナビュー泊) 朝昼夕	
9	ポカラ午前発→ カトマンズ午前着 (ホテルにて休憩) カトマンズ23:25発→	午前、国内線にてカトマンズに戻ります。 昼食は、評判の日本そばの店「ヒマラヤ蕎麦処」にて、久しぶりの 日本の味をお楽しみください。 昼食後、自由行動。夕食前までホテルをお取りしております。 夕刻、ホテルをチェックアウトし、ホテルのレストランにて夕食。 夕食後、カトマンズ空港へ。 夜、ネパール航空直行便(所要6時間20分)にて帰国の途へ。 (機中泊) 朝昼夕	
10	成田空港09:00着	午前、成田空港に到着後、解散。 機中	

(注) 天候によりご覧いただけない場合もございます。予めお含みおください。※ポカラ〜ジョムソン間の国内線航空便は小型飛行機のため、1人15kgに制限されております。荷物(寝袋、大型のスーツケース)は持ち参いただくできません。(スー・ツァラスは、ポカラに預けることとなります)※天候により、ポカラ〜ジョムソン間の航空便が欠航となる場合は、ポカラまたはジョムソンより四輪駆動車にて移動します(片道約9〜10時間)。